

第6学年 学年・学級経営年間プログラム

グリーディング 六年生学年スローガン	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3																																			
	学年・学級経営の視点	学年・学校全体に目を向け、よりよい姿を想像することができる				問題を自分事として受け止め、実現可能な解決方法を決め、ねばり強く努力することができる				多様な意見のよさを積極的に生かして合意形成を図り、実践していくことができる				自他のよさを伸ばし合い、仲間と生活をよりよくすることができる																																		
	目指す Ls・Fs 発揮の姿	●学校生活の改善や向上に目を向け、学校全体の集団をまとめようとする姿 ●相手の思いを受け止めて聞いたり、相手の立場や考え方を理解したりして、多様な意見のよさを積極的に生かして合意形成を図り実践する姿				●自分の生活を見直すなどして自己の問題について真剣に受け止め、自己に合った実現可能な解決方法を決め、より高い目標を立て、粘り強く努力する姿 ●集団の活動目標を大切に、活動を振り返り、改善しながら達成しようとする姿				●学校生活における問題に目を向け、その解決のために出された意見を基にして、組み合わせたり、新たな考えを生み出したりするなど創意工夫を生かして合意形成を図る姿 ●互いに信頼し支え合い、楽しく豊かな学級や学校の生活づくりに主体的に参画する姿 ●自他の特徴について気付きよいところを伸ばし合う姿				●自分の役割や責任などについての自覚を深める姿 ●希望や目標をもって生きることや、自分の将来を描き、その実現のために学習することの意義を自覚する姿 ●学習の見通しや振り返りの大切さ、適切な情報の収集や活用の仕方について考え、主体的に学習に取り組む姿																																		
	行事	前期始業式 入学式・歓迎会 全国学力・学習状況調査	花いっぱい運動 体力テスト	知能検査 学校見学会 ブックトーク	セレクト給食 常呂みどりの学校	心の劇場	運動会 前期終業式	後期始業式	オープンデー 阿寒湖畔自然体験活動	学芸発表会	親子一日入学	修了記念作品展 (中央廊下)	修了証書授与式 離任式																																			
学級活動	●最高学年として意識・係を決めよう ●委員会を決めよう ●安全に過ごすために				●学習センターの活用 ●朝・中休みの過ごし方				●常呂みどりの学校に向けて				●運動会に向けて ●夏休みの過ごし方を考えよう				●常呂みどりの学校を振り返って ●運動会に向けて ●夏休みの生活を振り返ろう				●運動会を振り返って ●前期を振り返って				●後期を充実させよう ●学級の係を見直そう				●学芸会に向けて				●学芸会を振り返ろう ●文集を作ろう ●冬休みの過ごし方 ●委員会活動の引き継ぎ				●冬休みの思い出・作品 ●近づく前期課程修了 ～自分にできること				●日本と世界の食文化 ●進級を祝う会に向けて 感謝の気持ちを込めて				●6年間の振り返り ●中学校入学・後期課程 進級に向けて			

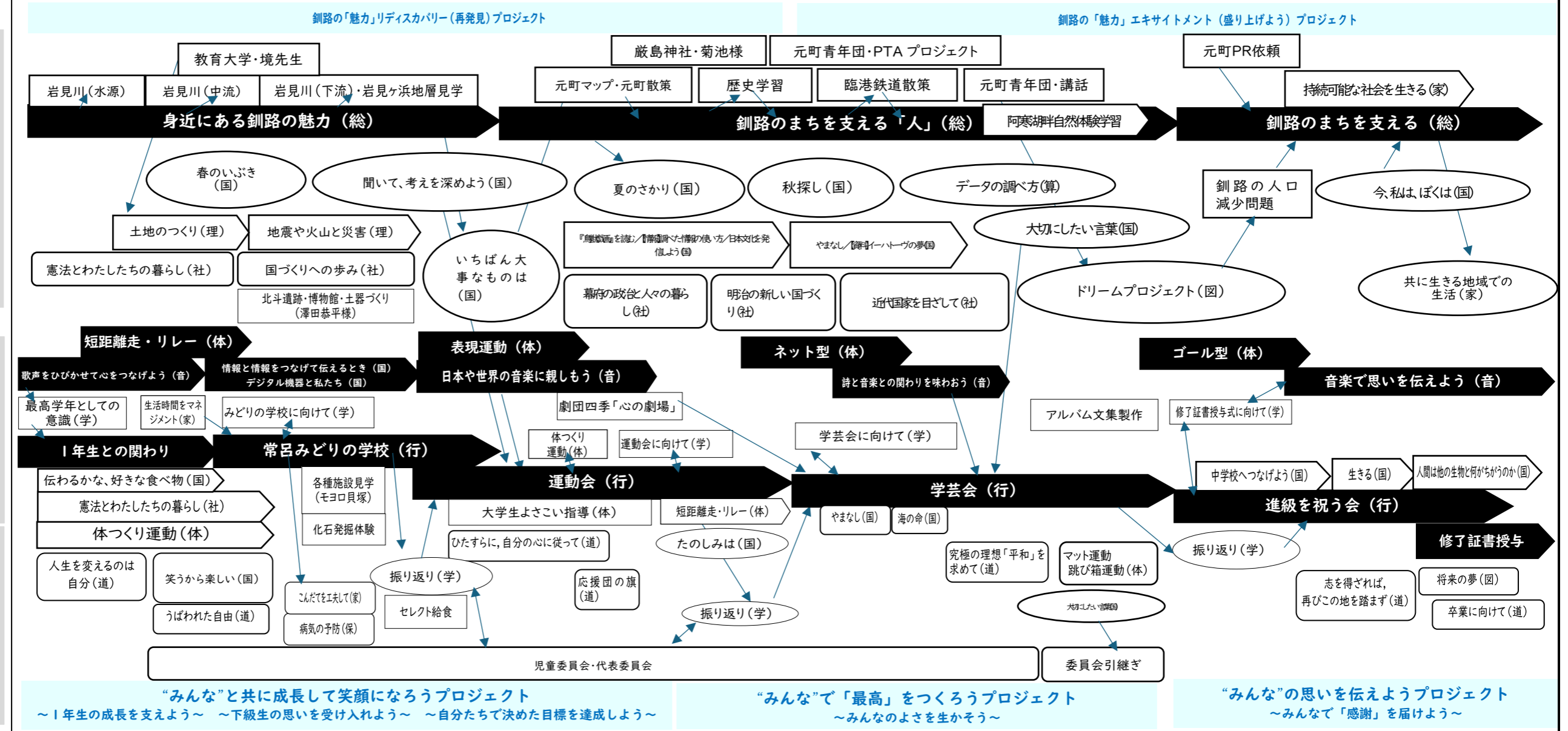
【スローガン設定の理由】

五年生までに高めてきた一人一人がもつ個性や価値観、強みである『カラー』を今年度も存分に発揮するとともに、新しい視点で自分の強み(カラー)を見直し、仲間のカラーと合わせて『グラデーション』(色を変化)させながら、前期課程のみならず、最高学年として学校を引っ張り、成長してほしいという願いを込めて設定した。六年生として、最高学年としての自覚をもち、学校の仲間のために何ができるのかを考えたり、多岐にわたって目を向けたりしていくことを大切に、『多様な考え、多様な発揮』を目指す。

【核となる単元活動】

街づくりやそれに携わる人々の活動について探究していく活動を核として、収集した情報を整理分析することで新たに課題を設定し繰り返し探究していくことを通して、自己の生き方を考えたり、進んで実社会・実生活の問題の解決に取り組んだりしていく力を育む単元活動

集団や社会の形成者としての「見方・考え方」を働かせた学校行事における活動を核として、集団や自己の生活上の諸課題を見だし、解決するための話し合い・合意形成・意思決定をしていくことを通して、互いのよさや可能性・個性・価値観を受け入れ、協働的によりよい生活・自分の生き方をつくらうとする態度を育む単元活動



道徳の時間	Aの視点	Bの視点	Cの視点	Dの視点	内容項目
	人生を変えるのは自分(4)	うばわれた自由(23) 〇〇しながら(18)	負けずまいの心をもって(藤井聡太)(1)	手品師(16)	山中伸弥先生の快挙(13)
	礼作法と茶道(19)	プランコ乗りとピエロ(2)	真琴と勇介(11)	ひたすらに、 自分の心に従って(22)	父の言葉(8)
	ひきょうだよ(7)		北海道の名産(松浦武四郎)(32)	協力するってどういうこと?(17)	個人の権利って?(10) 米百俵(9)
		地球、その大いなる存在(25)		応援団の旗(5)	究極の理想「平和」を求めて(26)
					「ちよと」の可能性(15)
					六千人の命のバザ(21)
					その思いを受けついで(27)
					そこにぼくはいた(30)
					ベトナムの人に、安全な水を(33)
					雨上がりの朝に(12) 志を得れば、再びこの地を踏まず(35)
					両親からの手紙(28)
					あかはなそえじ(24)

【Aの視点】(1) 善悪の判断、自立、自由と責任 (2) 正直、誠実 (3) 節度、節制 (4) 個性の伸長 (5) 希望と勇気、努力と強い意志

【Bの視点】(6) 親切、思いやり (7) 感謝 (8) 礼儀 (9) 友情、信頼

【Cの視点】(10) 規則の尊重 (11) 公正、公平、社会正義 (12) 勤労、公共の精神 (13) 家族愛、家庭生活の充実 (14) よりよい学校生活、集団生活の充実 (15) 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度 (16) 国際理解、国際親善

【Dの視点】(17) 生命の尊さ (18) 自然愛護 (19) 感動、畏敬の念

